別紙6_質問票

（記入の際は、適宜行の幅を広げたり追加したりして御記入ください。）

項番	設問	回答
1	内部情報系システム共同調達等業務仕様書（ＲＦＩ・案） ９ページ ９　その他要件に係る説明 （２）信頼性要件 「オ. 業務時間内における年間稼働率は、99.9%以上は前提としたものにすること。」について、年間稼働率99.9%以上は調整可能でしょうか。 ⇒原因確認・特定のための調査作業を考慮すると、稼働率は調整お願いいたします。	・冗長化構成等のシステム構成が不明のため、調整可能かどうかを現時点で回答することができませんので、「原因確認・特定のための調査作業を考慮する」場合の停止時間を加味した提供可能な稼働率について、提出資料に御記載の上、御提出ください。
2	内部情報系システム共同調達等業務仕様書（ＲＦＩ・案） ６ページ ６　稼働環境要件に関する説明 （３）施設要件 「サーバー等を整備するデータセンターについては、次の要件を満たすこと。」について、項目ア～シは全ての項目を満たすこととありますが、調整可能でしょうか？	・アからシまでのすべての項目を満たす必要があります。なお、RFIにおいて、当該施設要件に準ずる項目で置き換えられるものがある場合は、御提示ください。
3	内部情報系システム共同調達等業務仕様書（ＲＦＩ・案） ６ページ ７　データ移行要件に係る説明 （１）データ移行 「ア. 原則、本業務の受託者が主体となり、現行内部情報システムの運用業者（以下、「現行業者」という）と確認・調整を行い、必要なデータ移行を実施すること。」について、以下対応策をご提案させていただきたいのですが、ご対応いただくことは可能でしょうか。 ＜データ移行＞ 参加団体ごと・システムごとのデータ移行品質を統一し、円滑な移行を行うため、全参加団体で中間標準レイアウトによるデータ提供を行うことをお願いします。現行システムが中間標準レイアウトに対応していない場合、現行業者様（職員様）にてデータを加工し、弊社が提供する中間標準レイアウト（EXCELフォーマット）に転記いただく。	・データ移行方法については、RFIにより、現行内部情報システムの運用業者に確認して仕様を確定していきます。
4	内部情報系システム共同調達等業務仕様書（ＲＦＩ・案） ４ページ ４　機能要件に係る説明 （１）機能要件について 団体別に個別対応が必要な要件を明確に記載いただきたいのですが、ご対応いただくことは可能でしょうか。 例）予算書・決算書・給与明細は参加団体ごとの現行様式に合わせること 例）給与計算式は参加団体ごとの条例に合わせること 例）財務会計）備品管理はA団体＋B団体は使用するが、C団体、D団体は使用しないなど	・本共同調達の調達範囲はノンカスタマイズでのパッケージ製品の調達までですので、個別対応が必要な要件については、導入時までに各参加市町へ御確認をお願いいたします。
5	内部情報系システム共同調達等業務仕様書（ＲＦＩ・案） ９ページ ９　その他要件に関する説明 （４）規模要件 「～運用・保守契約の期間中のデータ量の増加に伴うストレージの確保は、契約の範囲内で対応すること。」について、「別紙1　内部系情報システム共同調達企業体」にて記載の既存データ容量、並びに「質問回答（20260630）」でご提示されておりますデータ容量に対し、最低でもどの程度の拡張性の必要性があるか、過去5カ年の利用実績を踏まえ基準値（例２倍等）のご提示をお願いいたします。	・R16（2034）年までの利用を想定しております。類似団体の利用実績を踏まえたデータ容量の拡張性を試算していただけますでしょうか。なお、各市町のシステムのデータベース使用容量については、20260630_質問回答に記載がありますので、御参考ください。

別紙6_質問票

（記入の際は、適宜行の幅を広げたり追加したりして御記入ください。）

項番	設問	回答
6	内部情報系システム共同調達等業務仕様書（ＲＦＩ・案） ７ページ ７　データ移行要件に係る説明 （２）契約期間終了に伴うデータ抽出要件 「ア　内部情報系システムの契約期間終了に伴い、内部情報系システムの後継システムに移行するために必要なデータ抽出を行うこと。抽出したデータ形式は汎用ソフトウェアで識別可能なCSV形式等とし、データの論理的構造情報も添付すること。」について、弊社側で抽出するデータ形式は、中間標準レイアウトにて提供させていただくことでよろしいでしょうか。	・提供事業者様の抽出可能な要件について、提出資料に御記載の上、御提出ください。
7	内部情報系システム共同調達等業務に係る情報提供依頼（RFI）実施要領 ７　留意事項 「（４）提出資料は、参加団体内部で情報共有することを前提とする。また、参加団体によっては、守秘義務契約を締結する現システム運用保守業者に当該資料等を提供事業者名を伏せて開示する場合がある。」について、参加団体内部で情報共有されること以外のご利用は、お控えいただきますようご対応お願いできますでしょうか。	・提出資料について、提供事業者様に無断で参加団体以外に提供することはございません。
8	別紙１　内部情報系システム共同調達参加団体（予定） 各市町／システムの導入時期 上記にてご提示の導入時期について、現行内部情報系システムのご契約期間があることは理解しておりますが、導入時期が参加団体ごと・システムごとにずれることで、団体別・システム別に調整が発生することにより、プロジェクト管理工数が増加することが見込まれます。共同調達・共同利用で期待されるコスト削減効果を実現する上で支障となる点を踏まえ、現行システムの利用期限を延長し、稼働月を統一していただくことはご検討可能でしょうか。	・現行システムの利用期限を延長して稼働月を統一することはできかねます。
9	内部情報系システム共同調達等業務仕様書（ＲＦＩ・案） １ページ １　基本方針 （３）既存業務システムに負担のかからない仕組み 「内部情報系システムと連携している既存業務システム等において、インターフェース変更等の負担のかからない仕組みをもったシステムを構築すること」について、現行内部情報系システムと既存業務システム等の連携機能の範囲、インターフェースファイルの形式等について、ご教示いただくことは可能でしょうか。	・各市町で内部情報系システムと連携している既存業務システムの有無や既存業務システム等の連携機能の範囲等が異なるため、各市町のシステム部門へ御確認ください。
10	内部情報系システム共同調達等業務仕様書（ＲＦＩ・案） 2ページ 2　基本方針 （６）契約方法 契約形態は買取契約もしくはリース契約、どちらになりますでしょうか。	・確認いただいている２つの契約形態においては、デジタル活用推進事業債を利用するため、買取契約（初期導入費）を想定します。

別紙6_質問票

（記入の際は、適宜行の幅を広げたり追加したりして御記入ください。）

項番	設問	回答
11	内部情報系システム共同調達等業務仕様書（ＲＦＩ・案） 5ページ 6 稼働環境要件に係る説明 （１）ハードウェア構成 ア サーバー等 「内部情報系システムのサーバー等は、機器の調達又はクラウドサービスの利用により整備するものとし、次の要件を満たすこと。」とありますが、以下の構成について提案可能との認識で相違ないでしょうか。 ① オンプレミス（庁舎内設置） ② クラウドサービス（AWS等） ③ ハウジング（データセンター利用） 「④ サーバー等の機器について、障害時の部品調達等が速やかに行える汎用的なものとすること。」とありますが、保守対応についてはリモート保守を前提とした提案も可能でしょうか。 （クラウドサービスを利用する場合） 「① クラウドサービスを提供する事業者が ISO/IEC27017 による ISMS 認証を受けていること。 ② クラウドサービスが政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（ISMAP）のクラウドサービスリストに登録されていること。」について、要件の緩和いただくことは可能でしょうか。	・構成は、②又は③でお願いいたします。 各市町への接続回線については、2　基本方針(2)を御参照ください。 ・保守対応は、リモート保守を前提とした提案で問題ございません。 ・ISO/IEC27017又はISMAPと同程度のセキュリティ基準で運用されているサービスを含む御提案にて問題ございません。